

まなびポケット

～IdP連携オプションをお申し込み済みの方対象～

Microsoft AzureAD 設定切替マニュアル

2022.6.22

NTTコミュニケーションズ

目次

目次 (P.2)

切替の流れ (P.3)

1. Azure Portalの設定 (P.4～15)

1.1 Azure Portalの設定 (P.4～15)

2. お申し込み (P.16)

2.1 申込書とフェデレーション メタデータ XMLの送付 (P.16)

3. まなびポケットにログイン (P.17～18)

3.1 まなびポケット サービスデスクから切替完了の連絡を受領 (P.17)

3.2 学校管理者のMicrosoft AzureADアカウントでログイン (P.17～18)

4. 旧設定の削除 (P.19～21)

4.1 旧設定の削除 (P.19～21)

5. 注意事項 (P.22)

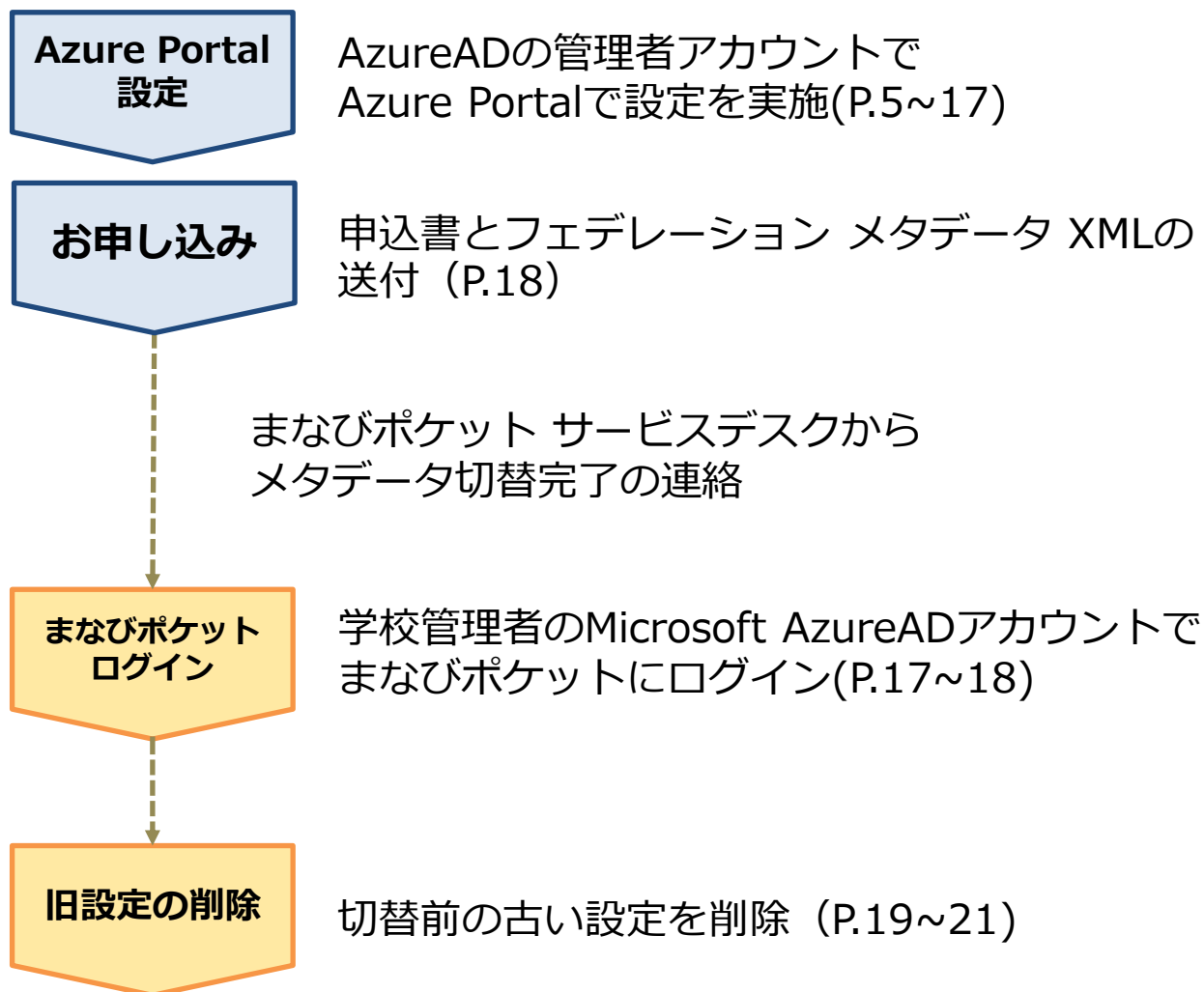
複数市区町村でAzureADを共有利用している場合 (P.22)

切替の流れ

切替の流れは下記の通りです。

当マニュアルは、既にまなびポケットのMicrosoft AzureAD 連携ログインを設定されているお客様を対象としています。

新規登録のお客様は、別紙「Microsoft AzureAD連携ログイン設定マニュアル」をご参照ください。



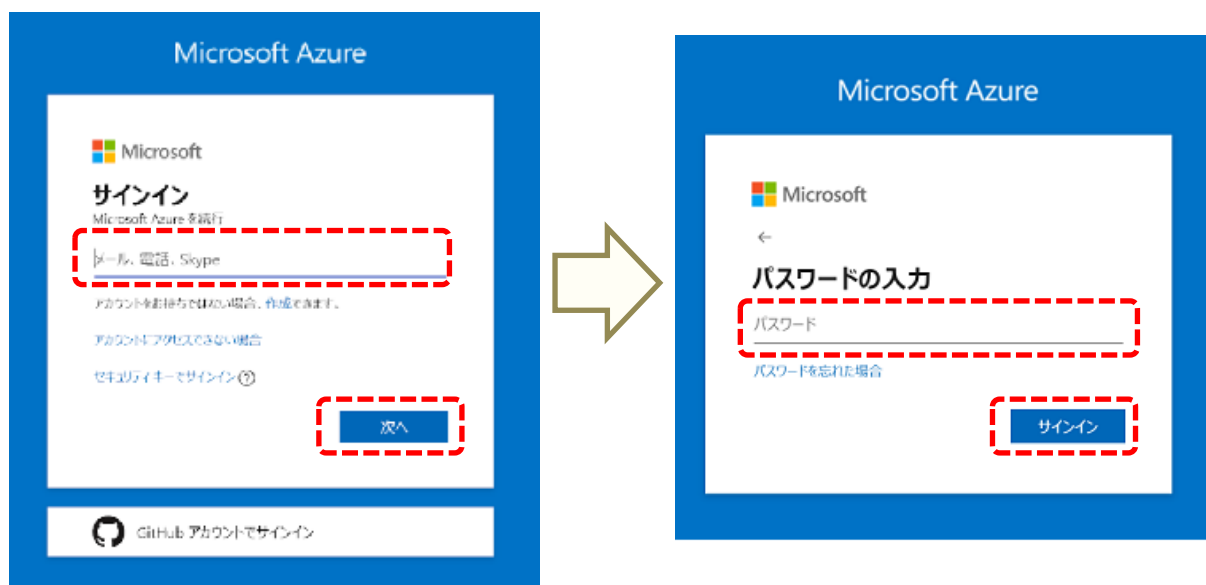
1. Azure Portalの設定

Microsoft AzureADの設定の切替を行うためには、お申し込み時に、Azure Portalの設定と、「申込書」と「フェデレーション メタデータ XML」の2つを送付いただく必要があります。この項目では、Azure Portalの設定についてご説明します。

「フェデレーション メタデータ XML」は、
1.1 Azure Portalの設定のステップ11で取得します。

1.1 Azure Portalの設定（所要時間目安：10分）

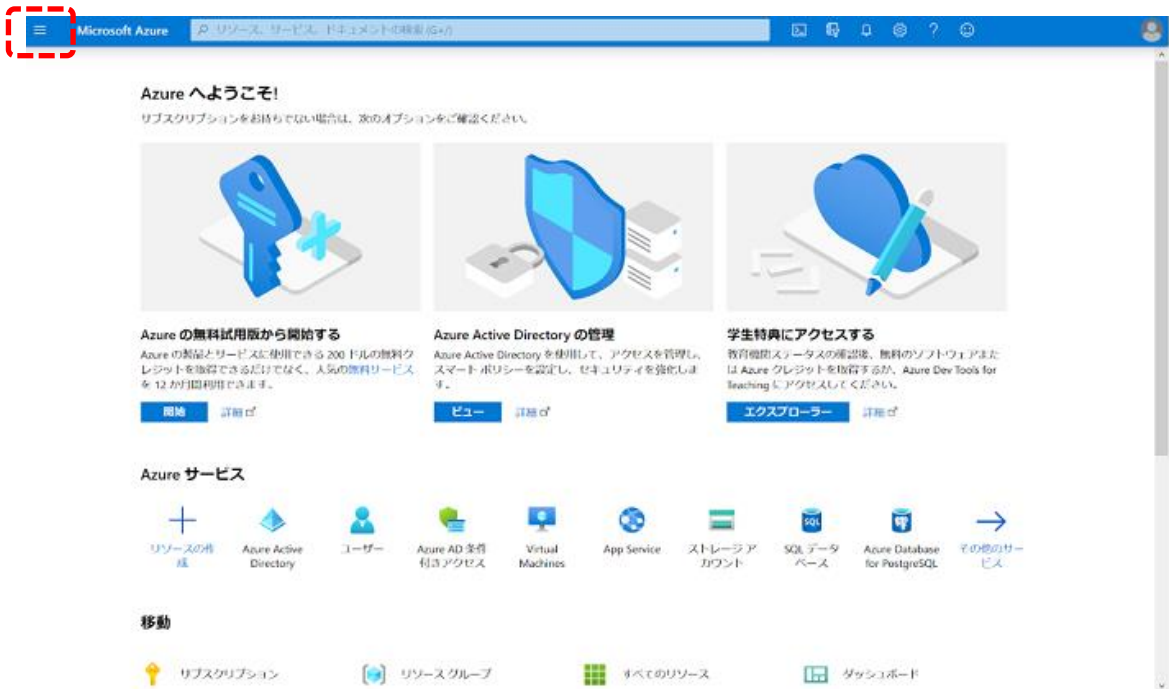
●ステップ1：Azure Portalへログイン



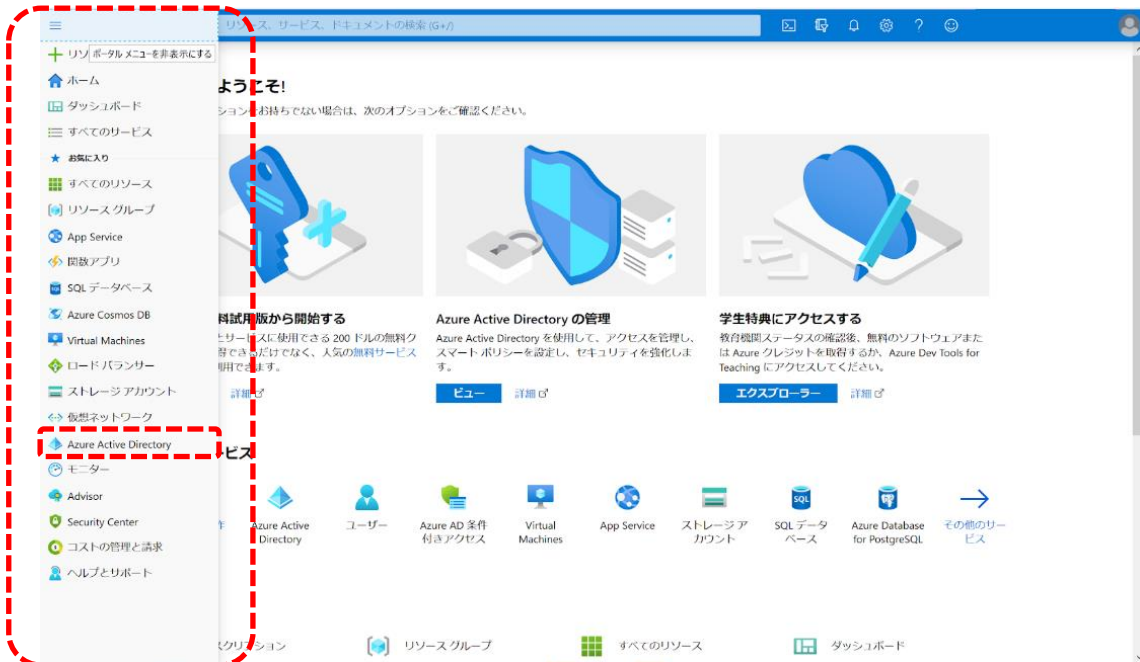
<https://portal.azure.com/>へアクセスしてください。
AzureADの管理者アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ2：メニューを表示



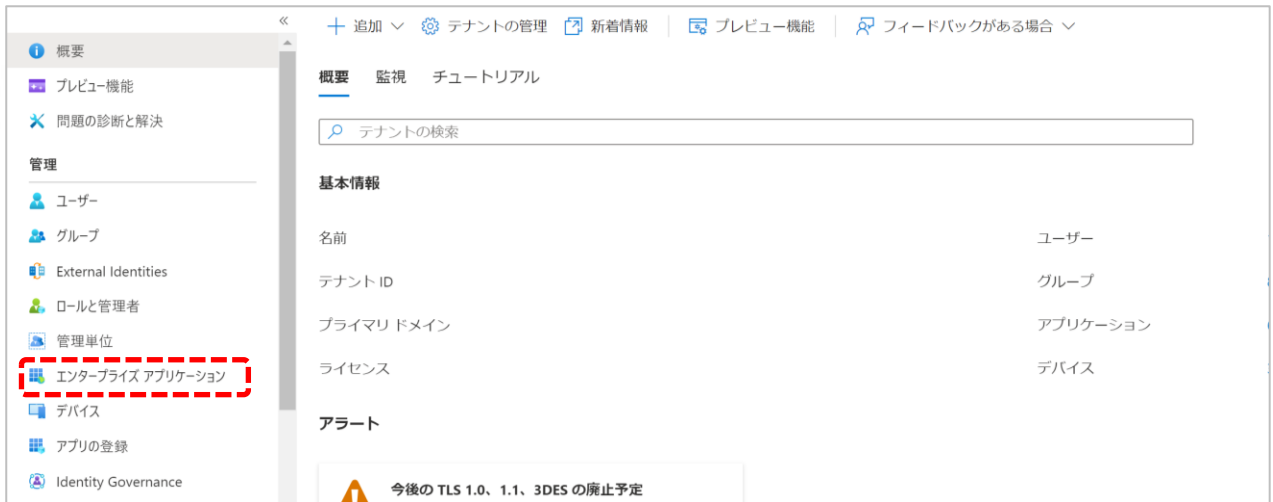
ログイン後上記のような画面が表示されますので、
左上のハンバーガーボタンをクリックしてください。



左側にメニューが表示されますので、その中から「Azure Active Directory」をクリックしてください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ3：「エンタープライズアプリケーション」をクリック



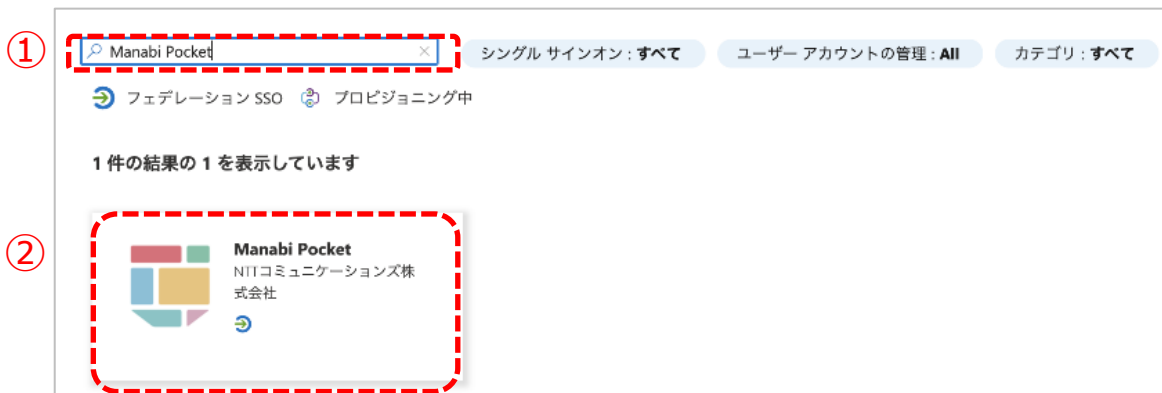
左のメニューの中の「エンタープライズアプリケーション」をクリックしてください。

●ステップ4：「+新しいアプリケーション」をクリック



「+新しいアプリケーション」をクリックしてください。

●ステップ5：まなびポケットのアプリケーションを追加

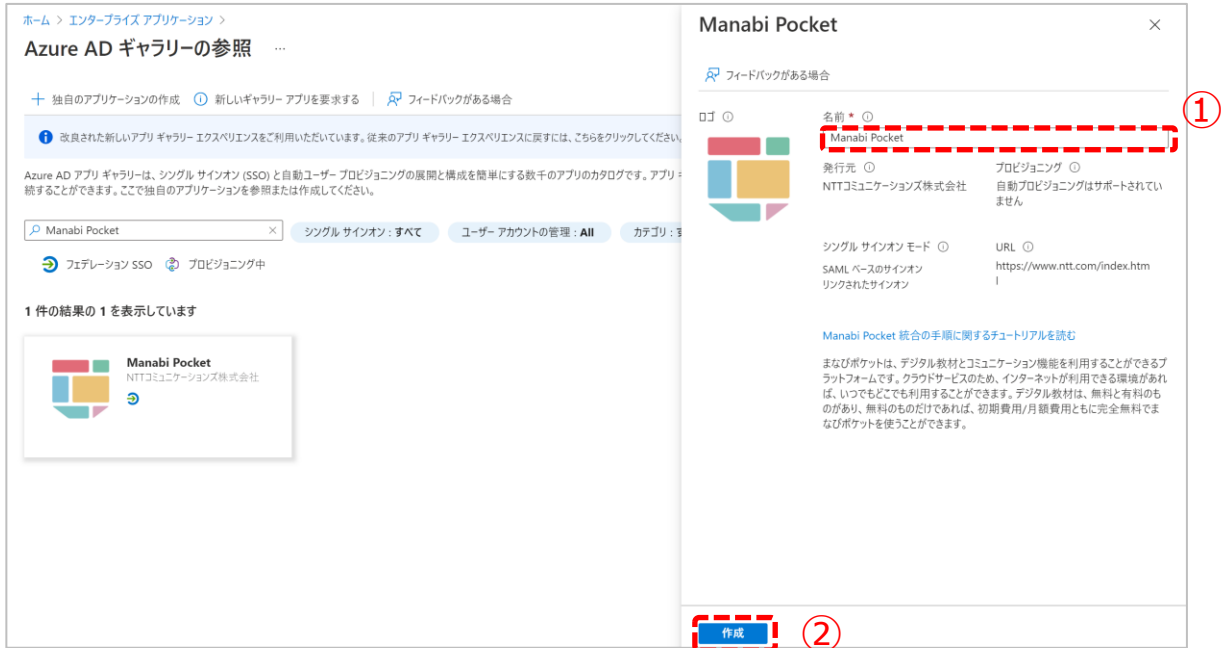


①の検索窓に「Manabi Pocket」と入力してください。

②「Manabi Pocket」のアプリケーションが表示されますので、クリックしてください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ6：「作成」をクリック



①の名前欄に「Manabi Pocket」と入力されていることを確認して、下部にある②の「作成」をクリックしてください。

●ステップ7：「2. シングルサインオンの設定」をクリック



①ステップ6が正しく実行されると「アプリケーション Manabi Pocketが正しく追加されました」と表示されます。
②「シングルサインオンの設定」をクリックしてください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ8：「SAML」をクリック



「シングルサインオン方式の選択」という画面が表示されるので、「SAML」をクリックしてください。

●ステップ9：「基本的なSAML構成」の「編集」をクリック



「基本的なSAML構成」の項目の中の「編集」をクリックしてください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ10：「基本的なSAML構成」を設定

①右側に画面が表示されるので、「識別子の追加」と「応答URLの追加」をクリックしてください。

②右側に画面が表示されるので、「識別子(エンティティID)」と「応答URL」に下記のURLを入力してください。

識別子 : <https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider>

応答URL : https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

③「保存」をクリックしてください。

1. Azure Portalの設定

※ステップ10「基本的なSAML構成」を設定時の注意点

(注意)

「識別子 (エンティティ ID)」と「応答URL」の欄には、ステップ10に記載のURLのみ設定されている状態にしてください。

○正しい設定

識別子 (エンティティ ID) * ⓘ
既定の識別子は、IDP-initiated SSO の SAML 応答の対象となります

既定
https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider ✓ ⓘ 削除

パターン: https://idp1.ed-cl.com/*

応答 URL (Assertion Consumer Service URL) * ⓘ
既定の応答 URL は、IDP-initiated SSO の SAML 応答の宛先となります

既定
https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post ✓ ⓘ 削除

パターン: https://<SERVER-NAME>.ed-cl.com/<TENANTID>/idp/assertion_post

ステップ10実施時に、「識別子 (エンティティ ID)」と「応答URL」の欄にその他のURLが設定されている場合は、

①ステップ10に記載のURLを入力した後、②  ゴミ箱マークをクリックして、その他のURLを削除してください。

識別子 (エンティティ ID) * ⓘ
既定の識別子は、IDP-initiated SSO の SAML 応答の対象となります

既定
https://idp1.ed-cl.com/* ✓ ⓘ 削除 ②
① https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider ✓ ⓘ 削除

パターン: https://idp1.ed-cl.com/*

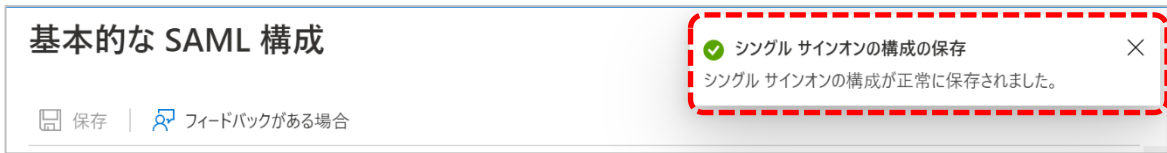
応答 URL (Assertion Consumer Service URL) * ⓘ
既定の応答 URL は、IDP-initiated SSO の SAML 応答の宛先となります

既定
① https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post ✓ ⓘ 削除

パターン: https://<SERVER-NAME>.ed-cl.com/<TENANTID>/idp/assertion_post

1. Azure Portalの設定

●ステップ11：「基本的なSAML構成」の設定の完了



ステップ10が完了すると、画面右上に「シングルサインオン構成が正常に保存されました」と表示されます。

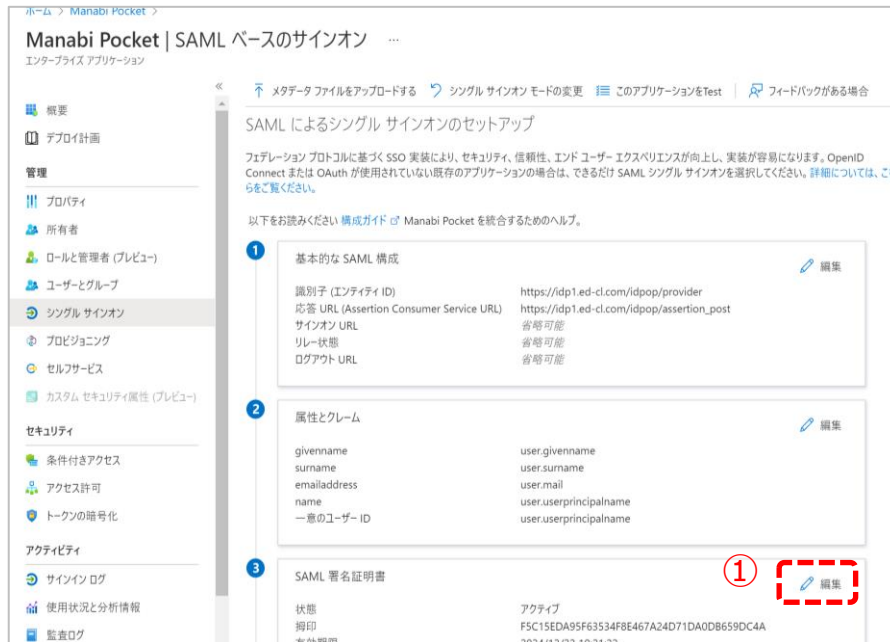


「Manabi PocketでシングルサインオンをTest」という画面が表示されることがありますが、まだ設定が完了していないため「いいえ、後でtestします」をクリックしてください。

続いて、「新しい証明書」の追加および「フェデレーションメタデータXML」のダウンロードを行います。ステップ12に進んでください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ12: 「新しい証明書」を追加



① 「SAML署名証明書」の項目の中の「編集」をクリックしてください。



② 「新しい証明書」をクリックしてください。



③ 「保存」をクリックしてください。

※クリック後、状態「N/A」が「非アクティブ」となったことを確認してください。

1. Azure Portalの設定

●ステップ13：追加した証明書を「アクティブ」に設定



①ステップ12で追加した証明書の「…」をクリックしてください。



②「証明書をアクティブにする」をクリックしてください。



③「はい」をクリックしてください。



④ステップ12で追加した証明書の状態が「アクティブ」になっていることを確認してください。

1. Azure Portalの設定

⚠ 注意

右図のように証明書が3つ以上存在している場合、有効期限が古く「非アクティブ」になっている証明書を削除してください。

※1 証明書は2つまでになるようにしてください。

※2 「アクティブ」になっている証明書は削除しないでください。

＜手順＞

- (a) 「…」をクリック
- (b) 「証明書の削除」をクリック
- (c) 画面右上に「証明書が正常に削除されました」と表示されたら削除完了



●ステップ14：「フェデレーションメタデータXML」のダウンロード



- ①アクティブになったことが確認できましたら、「×」をクリックしてください。



- ②「フェデレーション メタデータ XML」という項目の横の「ダウンロード」をクリックしてください。
ダウンロードしたファイルは保存しておいてください。

ここで取得した「フェデレーション メタデータ XML」は、
【2. お申し込み】で利用します。

1. Azure Portalの設定

●ステップ15：証明書の有効期限の確認



SAML署名証明書の中に「有効期限」が記載されているので記載された有効期限にご注意ください。

●ステップ16：ユーザーの割り当ての変更



- ①左のメニューから「プロパティ」をクリックしてください。
- ②「割り当てが必要ですか?」の箇所で「いいえ」を選択してください。
- ③「保存」をクリックしてください。

以上で【1. Azure Portalの設定】は完了です。

2. お申し込み

2.1 申込書とフェデレーション メタデータ XML の送付 (所要時間目安 : 5分)

お申し込み内容をご確認のうえ、1.1で取得した「フェデレーションメタデータXML」と学校情報シートまたはMEXCBTの申込書を提出してください。

お申し込み内容	お申し込み先	添付物
外部IdP連携 の設定切り替え	Webフォーム	・ 学校情報シート ・ フェデレーションメタデータXML
MEXCBT	MEXCBTのお申し込みに関するご案内の送信元	・ MEXCBTの申込書 ・ フェデレーションメタデータXML

注意

▽MEXCBTの申込書

- ・ 「エクセルの申込書」と「印または署名したエクセルの申込書(PDF)」と「フェデレーションメタデータXML」の3点を送付してください。
- ・ 必ず外部IdP連携に関する項目に記入をしてください。

▽学校情報シート

- ・ 設定切り替えをする学校情報を記入してください。

▽フェデレーションメタデータXML

- ・ 必ず本マニュアルを確認しながら作業を実施してください。
手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【2.お申し込み】は完了です。

3. まなびポケットにログイン

3.1 まなびポケット サービスデスクから切替完了の連絡を受領

まなびポケット サービスデスクから設定切替完了の連絡をします。

3.2 学校管理者のMicrosoft AzureADアカウントでログイン

学校管理者のMicrosoft AzureADアカウントでログインの確認をします。

●ステップ1：ログイン画面へアクセスする



まなびポケットのトップページで、「ログイン」をクリックしてください。

3. まなびポケットにログイン

●ステップ2：学校コードを入力する



まなびポケット

LOGIN

学校コードを入力してください

サポートサイトはこちら

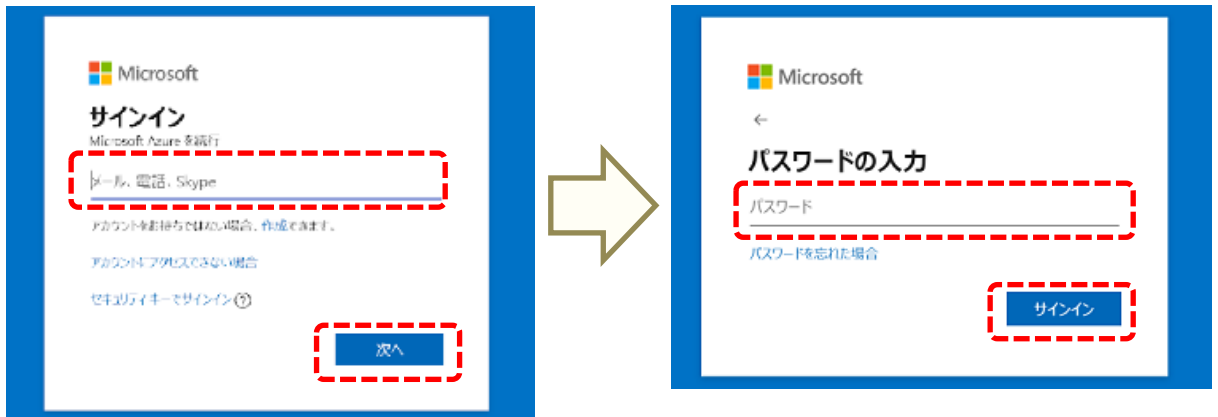
学校コード

保護者の方はこちら

次へ

「学校コード」を入力してください。
入力したら「次へ」をクリックしてください。

●ステップ3：Azureアカウントでログインする



Microsoft

サインイン

Microsoft Azure へ移行

メール、電話、Skype

アカウントをお持ちでない場合、作成します。

アカウントがアクティブでない場合

セーフティキーでサインイン

次へ

Microsoft

←

パスワードの入力

パスワード

パスワードを忘れた場合

サインイン

Microsoftのサインイン画面が表示されますので、
学校管理者のMicrosoft AzureADのID（メールアドレス）を入力してください。続いてパスワードも入力してください。

※学校コードやID、パスワードは、初回ログイン以降は一定期間入力せずにログインできるようになりますが、ご利用の環境により異なります。

以上で【3. まなびポケットにログイン】は完了です。

4. 旧設定の削除

まなびポケット サービスデスクから切替完了連絡を受領した後に、Azure Portalの旧設定を削除してください。

*旧お申し込みにおいて、複数校一括のお申し込みの方
旧設定の削除は、既に旧設定で登録済みのアプリケーションすべてに対して行う必要があります。この後のステップ2~3の作業を、学校数分実施してください。

ただし、P.16でお申し込みする学校以外の学校のアプリケーションは削除しないでください。

4.1 旧設定の削除（所要時間目安：3分×学校数）

●ステップ1：「エンタープライズアプリケーション」をクリック



1.1設定切替のステップ1~2を参考に上記の画面を開いてください。
左のメニューの中の「エンタープライズアプリケーション」をクリックしてください。

4. 旧設定の削除

●ステップ2：「Manabi Pocket_[学校名(ローマ字)]」をクリック

エンタープライズ アプリケーション | すべてのアプリケーション

NTTコミュニケーションズ株式会社 社内利用 エデュケーション推進室_01 - Azure Active Directory

概要

- 概要
- 問題の診断と解決
- 管理
 - すべてのアプリケーション
 - アプリケーション プロキシ
 - ユーザー設定
 - セキュリティ
 - 条件付きアクセス
 - 同意とアクセス許可

新しいアプリケーション | 列 | フィードバックがある場合

新しいエンタープライズ アプリ検索のプレビューをお試しください。クリックするとプレビューが有効になります。→

アプリケーションの種類: エンタープライズ アプリケーション | アプリケーションの状態: すべて | アプリケーションの可視性: すべて | 適用 | リセット

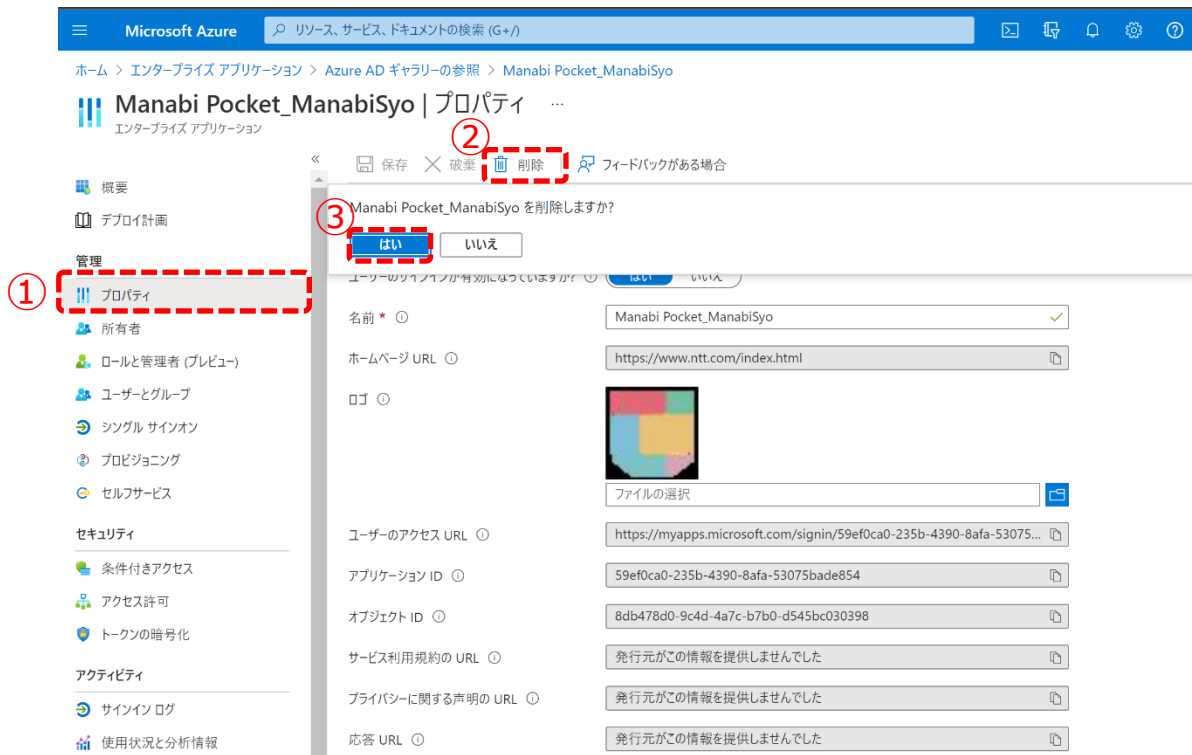
最初の 50 件が表示されています。すべてのアプリケーションを検索するには、表示名またはアプリケーション ID を入力します。

名前	ホームページ URL	オブジェクト ID	アプリケーション ID
Manabi Pocket_ComChu	https://www.ntt.com/index.html	3612439a-e6d0-4a66-b013-7...	8392c41d-7db4-4cda-bc09-c...
Manabi Pocket_ComSyo	https://www.ntt.com/index.html	b8f3811f-be43-49e8-8726-b...	dc33be15-927d-4b0d-87c6-8...
Manabi Pocket_ManabiSyo	https://www.ntt.com/index.html	8dbf6f50-bcfe-4964-8f55-d3...	a2256575-7e50-4191-8188-d...

連携ログイン設定時に登録いただいた「Manabi Pocket_[学校名(英字)]」のアプリケーションが表示されているので、クリックしてください。
※アプリケーションが多く表示されているときには、青の点線で示す部分に「Manabi Pocket _[学校名(英字)]」と入れて検索してください。

4. 旧設定の削除

●ステップ3：アプリ設定の削除を行う



- ①左のメニューから「プロパティ」をクリックしてください。
- ②「削除」をクリックしてください。
- ③「Manabi Pocket_[学校名(英字)]」を削除しますか？と表示されますので、「はい」をクリックしてください。

③「はい」をクリックして削除を実行すると、実行前の状態に戻すことはできません。削除するアプリケーションに間違いがないことを必ず確認してから実行してください。

* 複数校一括のお申し込みの方

削除した後は、P.20のステップ2の画面に戻ります。

旧設定で登録済みのアプリ数分、ステップ2～3の実施をお願いします。

以上で【4. 旧設定の削除】は完了です。
また、設定切替に必要な手順はすべて完了となります。
引き続き、まなびポケットをご利用ください。

5. 注意事項

複数市区町村でAzureADを共有利用している場合、下記の手順で作業してください。

▼複数市区町村でAzureを共用利用している場合の手順

①ステップ1～ステップ3（P.4～6）を実施

②「フェデレーションメタデータXML」のダウンロード

下記内容で「Manabi Pocket」のアプリがすでに作成済みの場合、「フェデレーションメタデータXML」をダウンロード（アプリの再作成は不要となります。）

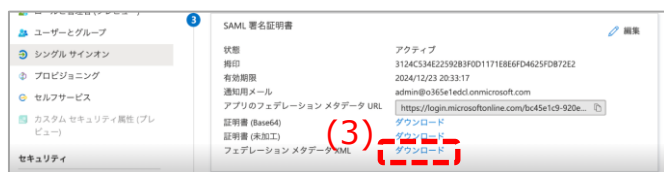
識別子：<https://idp1.ed-cl.com/idpop/provider>

応答URL：https://idp1.ed-cl.com/idpop/assertion_post

(1)「Manabi Pocket」をクリック

(2)「シングルサインオンの設定」をクリック

(3)フェデレーションメタデータXMLの「ダウンロード」をクリック



③P.16 申込書と②で取得した「フェデレーションメタデータXML」の送付 サービスデスクに申込書と「フェデレーションメタデータXML」を送付

※アプリの再作成やアプリを複数作成するとメタデータが更新されてしまい、AzureAD連携を設定済の学校でまなびポケットにログインができなくなってしまうため、ご注意ください。

※フェデレーション メタデータ XMLは「メタデータ」や「認証データ」「IdP 認証データ」「外部認証データ」などと呼ぶことがあります。

本マニュアルに記載している画面イメージは2021/11/19時点のものです。
画面イメージはMicrosoft社によって変更される場合があります。

また、本マニュアルの内容は2021/11/19時点でNTTコミュニケーションズが
確認した動作をもとに作成しております。AzureについてはMicrosoft社が
提供する機能であり、NTTコミュニケーションズが動作等を保障するものでは
ございませんのでご了承ください。

Azureに関する詳細についてはMicrosoft社へご確認お願いいたします。

本マニュアルに関するお問い合わせ先（Webフォーム）
<https://manabipocket.ed-cl.com/support/contact/>